



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2908回例会 2020.8.27 No.1568



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

ソング それでこそロータリー

ビジター・ゲスト紹介

山田 益 上伊那グループガバナー補佐

会長談話 藤澤洋二会長

昨日、ホルガー・クナーク RI 会長より、世界中のクラブ会長あてに、世界保健機関 (WHO) がアフリカ地域の野生型ポリオウィルス根絶を認定したことを伝えるメールが届きました。



皆さんにそのメールを転送しております。またご確認ください。

RI 会長のメッセージの概要は以下の通りです。

「アフリカ地域から野生型ポリオを無くすために、ロータリー会員が過去 20 年間大きな役割を果たしてきました。懸命な活動により、アフリカだけでなく世界のほぼすべての国において野生型ポリオウィルスを根絶してきたことを、私たちは誇りとすべきです。

さらに残る 2 つのポリオ常在国、パキスタン、アフガニスタンでポリオに打ち勝つまで活動を継続していかねばなりません。

私たちはポリオ根絶へのコミットメントを新たなものにして、ポリオのない世界という世界の子供たちと交わした約束を果たすために引き続きご支援いただきますよう、お願いします。」ということでありました。

ロータリーは世界全体として、ポリオプラスに毎年 5000 万ドルの資金を調達しており、伊那クラブでは、皆さんの会費から、毎年ロータリー財団にポリオプラス寄付金として、一人 30 ドル、3500 円を納めています。

ポリオは、非常に感染性の高い病気です。特に感染しやすいのが、5歳未満の子供で、小児マヒとも呼ばれます。神経系を侵し、身体のマヒを引き起こすことがあり、死に至ることもある恐ろしい病気です。麻痺を治療で治すことはほとんど不可能ですが、安全なワクチンで予防が可能です。

日本でも、少し前、1960 年に北海道などで 5600 名の患者が発生しましたが、予防接種によって、1980 年にポリオ感染は根絶されました。

昨日、NHK のラジオ番組で、アフリカ地域のポリオウィルス根絶のニュースが流れました。ニュースを聞いた方によると、ビルゲイツさんの貢献が大きく報じられたが、ロータリークラブの名は報道されなかったとのこと。少し残念です。

全世界でポリオが根絶されたというニュースを早く聞きたいと思います。

幹事報告 別紙をご覧ください。

委員会報告 会員増強クラブフォーラム報告

原田和愛会員増強委員長

前回のリストから 2 名追加させていただきました。担当者ですが、推薦いただいたメンバーにお願いしたいと考えていますのでよろしくお願ひします。



出席報告 会員数 55 名 内出席免除 16 名

長欠 0 名 出席者 38 名 事前メーキャップ 3 名

出席率 82.00%

ニコニコボックス

藤澤秀敬 2 人目の孫が生まれました。渡米出来る様になったら会いに行きたいと思っています。

八木拓真 先週の卓話をきっかけに例会のお弁当の仕事を頂きました。ご配慮くださった藤澤会長、小松幹事、伊那食品工業様に心から感謝申し上げます。

くじけず前へと進む勇気を頂きました。

本田敏和 菓子庵石川さんとのコラボ商品「お多福万頭」を新聞で取り上げていただきました。皆様是非ご賞味ください。

唐木一平 山田ガバナー補佐お世話になります。本日は宜しくご指導願ひます。

三澤清美 9/5 年に一度の伊那市スポーツ協会主催の体育祭です。太極拳・気功ですが、動作はゆっくり

好きな音楽に合わせ野外室内を問わず1人でも出来ます。男女年齢関係ありません。コロナに対する免疫力もアップ。運動不足解消にもどうぞお出かけください。

8月ゴルフコンペ上位入賞者 優勝 荒木康雄
準優勝 平澤泰斗 1位 塚越 寛 2位 小松献臣 3位中曽根隆文

ガバナー補佐ご挨拶

山田 益 上伊那グループガバナー補佐

成田守夫ガバナーのメッセージをお伝えいたします。

ロータリーから信州を元気にする するために地域の魅力を語り合う 社会に変化の種をまく

【ロータリーのビジョン声明】

私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

【ロータリーの戦略的優先事項の目的】

より大きなインパクトをもたらす

- ・ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の基盤を広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する任地を築く

参加者の積極的なかかわりを促す

- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・個人的/職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- ・研究と革新、および進んでリスクを背負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

【ロータリーの中核的価値観】

親睦 高潔性 多様性 奉仕 リーダーシップ

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か 好意と友情を深めるか みんなのためになるかどうか

【地区戦略計画】

パワーアップ 2600 ・地区基盤の強化
・奉仕活動の拡大 ・クラブのサポート

【地区標語】

Expand your world through Rotary

ロータリーを通してあなたの世界を拓けよう

【地区活動計画】

1) 私たちは、「世界を変える行動人」として地域社会の振興を目指し、奉仕を通して末永いインパクトを直接もたらしていきます。

・新入会員セミナーをクラブ、グループの実情に合わせて実施

・会員研修・RLI 研修

2) 私たちは、手を取り合って世界的な課題の解決に取り組みます。

・クラブ、グループ間交流

・地区委員会活動への参加・交流

3) 私たちは、事業・職業のリーダーや市民のリーダーとの親睦を深め高潔性を推進します。

・ロータリーから信州を元気にするため、地域の良さを再認識

・クラブ（直前・現・次期）会長・幹事で戦略計画作成

・財団補助金事業の継続

4) 私たちは、共に地域社会と自分自身、そしてロータリーファミリーの未来にさまざまな形で変化を生み出していきます。

・ローターアクト、インターアクトへの理解と協力

・ライラの活動に協力

・若者・家族・企業に理解される活動の推進

《ロータリーの明るい未来を展望する》

ホルガー・クナーク RI 会長のテーマ

『ロータリーは機会の扉を開く』＝

RID2600 地区標語 ガバナー成田守夫

『ロータリーを通してあなたの世界を拓けよう』＝

ガバナー補佐の皆さま 地区委員会の皆さま

『信州から新たな奉仕の実践をめざす』＝

クラブ会長・幹事の皆さま

『地域に活力と希望を創る』＝

2600 地区 ロータリアンの皆さま

『ロータリーから信州を元気に』

《各クラブ・各地域の魅力を語り合うことで行動へ》

人が集まる (together) と叡智が集まる⇒

2000人のリーダーの叡智ある実践は行動を呼ぶ⇒

各クラブの行動は地域を元気づけます⇒

元気は地域の魅力を語り合う原動力となり

社会に変化の種をまきます